

財団法人・現代人形劇センターは、第41年度事業を下記のように計画します。

**(1) 出版・刊行事業**

**(2) 伝統人形劇の研修及び研究講座の開催と、その援助**

乙女文楽研究講座を開催し、成果の発表に助成します。

**(3) 関係団体との事業提携と後援**

各種団体の行う人形劇、児童劇、地域文化活動などの事業への提携、後援、協賛を行います。

**(4) センター資料の整備**

**(5) センター施設の営繕**

**(6) 各種人形劇活動への参加と協力**

A. 8月6日～9日、長野県飯田市で開催される「いいだ人形劇フェスタ2009」の開催に協力します。

B. 人形劇界の新しい活動拠点として活動を進めている「日本人形劇ネットワーク」の活動に協力します。

**(7) 現代人形劇研究事業**

「日本人形劇とセラピー協会」の活動に協力します。

**(8) 海外交流事業**

A. アジアの人形芝居 part15「カンボジアの影絵芝居 スバエク・トム」日本公演を行います。一般公演に加えて地域での学校公演にも重点をおきます。(11月)

B. 「アジアの人形芝居と身体表現 6」として、アジアの人形芝居に関するセミナーまたはデモンストレーションを行います。

C. その他、海外から来日した人形劇関係者との交流をします。

**(9) デフ・パペットシアター・ひとみの活動**

**<公演>**

A. 第12回全国公演作品『はこ／BOXES じいちゃんのオルゴール』を全国42地域で公演します。

B. 『稲むらの火』で、「いいだ人形劇フェスタ2009」上演参加(8月)、とらまる座特別公演(2010年2月)をします。

C. 『わんぱくスサノオの大蛇退治』(5月末まで)、『だいじょうぶ だいじょうぶ?』、『一寸法師とおたのしみ劇場』を各地で公演します。

**<ワークショップ>**

A. 「音・おと・オト・・・OTO 手作り音創り」

(手作りの楽器等を使い、音で気持ちを表したり、人形の動きに音をつけたりして遊びながら音楽を体験)を各地で実施します。

講師=やなせけいこ、善岡修 対象=子どもから大人

#### B. 「人形劇と手話とコミュニケーション」

(人形劇と手話が似ていることのおもしろさ、人形劇が日常のコミュニケーションに生か

せるおもしろさを、体を動かす遊びをしながら体験)を各地で実施します。

講師=善岡修 対象=子どもから大人

### (10) 各種人形劇の上演、催事の企画と制作を行います。

#### <乙女文楽>

A. 文化庁「本物の舞台芸術体験事業」の委託事業として、乙女文楽の公演と事前ワークショップを北陸、関西地方の小・中学校で実施します。

事前ワークショップ:「三番叟」の一部を稽古し、公演当日に全校生徒の前で発表。

公演:「傾城阿波鳴門」「戻橋」+人形と義太夫節のレクチャー

B. 地元における神社奉納と病院でのボランティア公演を実施し、地域交流を行います。

C. ひとみ座乙女文楽教室を開催します。

D. その他公立会館主催公演、各種団体からの委託公演を行います。

#### <いいだ人形劇フェスタ 2009 への協力と参加> 8月

A. ワークショップの企画と運営を行います。

#### <防災人形劇「稲むらの火」(デフ・パペットシアター・ひとみ)の公演>

A. 全国すべてのろう学校(聴覚支援学校 108校)を3年間で回る事業の2年目として、46校で公演します。

B. 8月に川崎市主催で開催される「こども防災塾」で2回、公演をします。

C. その他、ろうの子どもに限らず、広く公演の機会を持ちます。

#### <展覧会・催事>

A. 各地で「日本のからくり人形展」「からくり遊園地」「ふるさとのあそび」「紙芝居と世界の絵語り展」等、催事の企画・制作を行います。

#### <各種人形劇の企画・制作>

A. 人形劇団ひとみ座ほか、街頭紙芝居等、各種人形劇の上演の企画・制作を行います。

#### <TV人形劇>

A. メキシコのテレビ人形劇番組「Baby Marx」の人形製作を担当し、操演者を派遣します。

### (11) 斡旋頒布事業

A. 人形劇関係書籍、紙誌の紹介、販売を行います。

B. 人形劇材料、完成人形の販売を行います。

### (12) 国内・海外人形劇の調査

A. カンボジアの伝統人形芝居の調査を行います。(6月)

B. シャルルビル・メジエール（フランス）国際人形劇フェスティバルに参加し、情報収集をします。（9月）

**（13）文化財の修理**

各地保存会、教育委員会等の依頼により行います。

**（14）その他、寄附行為に定められた事業の推進。**